

(一社)河北潟営農公社 河北潟生産出荷組合

(取り扱い地域：河北潟干拓地)



環境に優しい農業に 取り組んでいます。

■取り扱っているもの

品目	出荷時期	生産量(年間)
河北潟こまつな	周年	273t
河北潟えだまめ	7月上旬～8月下旬	11t
河北潟すいか	7月中旬～下旬	208t

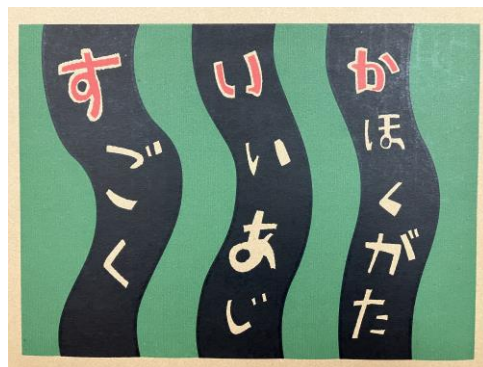


■セールスポイント

《河北潟こまつな》

施設（パイプハウスなど）で周年栽培を行い、堆肥等の施用による土づくりにより連作障害を回避するなど、化学肥料・農薬だけに頼らない栽培に取り組んでいます。

30～40代の生産者が多く、周辺の保育所、小学校等へ食育活動も積極的に行っています。



《河北潟えだまめ》

こまつな生産者が、施設の有効利用と土づくりを兼ねて夏場を中心に栽培しています。防虫ネットを張った施設で栽培することで防除回数を減らすとともに、食味にこだわった品種を選び「加賀城下豆」としてブランド化を進めています。

《河北潟すいか》

「すごく いいあじ かほくがた」というキャッチフレーズを掲げ、「河北潟すいか」として、関西市場、小松市場へ出荷しています。地の利を活かし、味と大きさにこだわった栽培に取り組み、ひまわり村に隣接する直売所には毎年多くの方が訪れています。

事務局 一般社団法人河北潟営農公社 事務局長 松原 敏広 (まつばら としひろ)